

水生生物モニタリング調査結果一覧(相馬市沖L)

<相馬市沖L 水質底質採取項目>

項目	一般分析項目		放射性物質分析項目			
	水質	底質	水質 (Cs)	水質 (Sr)	底質 (Cs)	底質 (Sr)
調査地点						
L - 1						
L - 2						
L - 3						

<相馬市沖L 現場測定項目>

項目	調査緯度・経度		日	調査日時		水質					底質		その他	
	計画緯度	計画経度		時刻(水)	時刻(泥)	水温()	泥温()	性状	色相	混入物	全水深 (m)	透明度 (m)		
調査地点														
L - 1	37.8210°	140.9610°	H27.6.22		9:23		20.1	シルト混砂	5/3/1	なし				
L - 2	37.8155°	140.9763°		8:05	8:48	18.5	18.6	細砂	5/3/2	なし	1.78	>1.78		
L - 3	37.8217°	140.9765°		7:40	9:02	18.6	18.7	シルト混砂	5/3/2	貝殻	1.93	>1.93		

<相馬市沖L 一般分析項目・放射性物質分析項目 水質>

項目	調査緯度・経度		日	調査日時		pH	BOD (mg/L)	COD (mg/L)	DO (mg/L)	電気伝導率 (mS/m)	塩分	TOC (mg/L)	SS (mg/L)	濁度 (度)	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)	Sr-90 (Bq/L)
	計画緯度	計画経度		時刻(水)	時刻(泥)												
調査地点																	
L - 2	37.8155°	140.9763°	H27.6.22	8:05	8:48	8	0.5	2.5	7.5	4820	30.89	1.3	5	1.6	0.0057	0.020	0.0011
L - 3	37.8217°	140.9765°		7:40	9:02	8	<0.5	2.3	7.4	4930	31.36	1.3	7	1.9	0.0054	0.019	-

<相馬市沖L 一般分析項目・放射性物質分析項目 底質>

項目	調査緯度・経度		日	調査日時		pH	酸化還元電位 E _{N.H.E} (mV)	含水率 (%)	IL (%)	TOC (mg/g-dry)	土粒子の密度 (g/cm ³)	粒度組成								Cs-134 (Bq/kg-dry)	Cs-137 (Bq/kg-dry)	Sr-90 (Bq/kg-dry)
	計画緯度	計画経度		時刻(泥)	時刻(水)							細砂 (0.075 - 0.25mm) (%)	シルト (0.005 - 0.0075mm) (%)	粘土 (0.005mm未満) (%)	中央粒径	最大粒径						
調査地点												礫 (2-75mm) (%)	粗砂 (0.85-2mm) (%)	中砂 (0.25-0.85mm) (%)	細砂 (0.075-0.25mm) (%)	シルト (0.005-0.0075mm) (%)	粘土 (0.005mm未満) (%)	中央粒径	最大粒径			
L - 1	37.8210°	140.9610°	H27.6.22	9:23	7:40	7.5	124	26.2	2.3	3.1	2.662	10.3	15.5	41	18.1	7.4	7.7	0.42	19	30	120	-
L - 2	37.8155°	140.9763°		8:48	9:02	7.5	139	21.9	1.3	1.1	2.665	0.1	0.3	48.9	46.3	2	2.4	0.25	9.5	6.4	32	N.D.(0.15)
L - 3	37.8217°	140.9765°		9:02	9:02	7.5	16	20.7	1.1	1.1	2.693	0.1	0.6	59	36.8	1.5	2	0.28	4.75	4.8	20	-

<相馬市沖L 分析項目 水生生物>

地点	採取場所	調査緯度経度		採取日	門	綱	目	科	学名	和名	個体数	採取重量 (kg-wet)	成長段階	特記事項		放射性セシウム (Bq/kg-wet)		Sr-90 (Bq/kg-wet)					
		緯度	経度											消化管内容物	測定部位	Cs-134	Cs-137						
L-1 L-2 L-3	松川浦	37.8210° 37.8155° 37.8217°	140.9610° 140.9763° 140.9765°	H27.6.22	藻類・植物	-	-	-	-	プランクトン(浮遊藻類)	-	0.003	-	-	-	-	N.D.(9.0)	34	-				
					藻類・植物	緑藻	アサキ	アサキ	<i>Ulva pertusa</i>	アナアサキ	-	0.17	-	-	-	-	-	-	2.1	6.8	-		
					藻類・植物	単子葉植物	-	アサキ	<i>Zostera marina</i>	アマモ	-	0.27	-	-	-	-	-	-	-	N.D.(0.4)	0.47	-	
					軟体動物	二枚貝	ガサキ	イサキ	<i>Crassostrea gigas</i>	マガキ	22	0.56	-	-	-	-	-	-	-	-	N.D.(0.4)	1.5	-
					軟体動物	二枚貝	カサキ	カサキ	<i>Ruditapes philippinarum</i>	アサリ	53	0.49	成体	-	-	-	-	-	-	-	N.D.(0.4)	0.80	-
					節足動物	軟甲	カサキ	カサキ	<i>Portunus trituberculatus</i>	スズエビ属	19	0.011	成体	-	-	-	-	-	-	-	N.D.(4.5)	N.D.(3.6)	-
					節足動物	軟甲	カサキ	カサキ	<i>Portunus trituberculatus</i>	ガザミ	3	0.05	成体	-	-	-	-	-	-	-	N.D.(1.5)	N.D.(1.2)	-
					節足動物	軟甲	カサキ	カサキ	-	イソガニ属	75	0.21	成体	-	-	-	-	-	-	-	0.86	2.8	-
					脊椎動物	硬骨魚	カサキ	カサキ	<i>Hexagrammos otakii</i>	アイナメ	1	0.23	成魚(3歳)	イソガニ類	-	-	-	-	-	-	0.39	1.7	-
					脊椎動物	硬骨魚	カサキ	カサキ	<i>Sebastes cheni</i>	シロメバル	1	0.059	成魚(2歳)	不明消化物	-	-	-	-	-	-	N.D.(0.8)	N.D.(0.7)	-
					脊椎動物	硬骨魚	カサキ	カサキ	<i>Platycephalus sp.2</i>	マゴチ	1	0.013	成魚(1歳)	内臓除去	-	-	-	-	-	-	N.D.(2.7)	N.D.(2.4)	-
					脊椎動物	硬骨魚	カサキ	カサキ	-	カレイ科	2	0.0095	未成魚(0歳)	空胃	-	-	-	-	-	-	N.D.(3.8)	3.7	-
					脊椎動物	硬骨魚	カサキ	カサキ	<i>Mugil cephalus cephalus</i>	ボラ	97	0.28	未成魚(0歳)	-	-	-	-	-	-	-	0.62	2.7	-
					脊椎動物	硬骨魚	カサキ	カサキ	<i>Gymnogobius breunigii</i>	ヒリンゴ	26	0.052	成魚	-	-	-	-	-	-	-	N.D.(1.2)	N.D.(1.1)	-
					脊椎動物	硬骨魚	カサキ	カサキ	<i>Sardinella zunasi</i>	サツバ	2	0.046	成魚(1.4歳)	空胃	-	-	-	-	-	-	N.D.(1.5)	1.8	-
					脊椎動物	硬骨魚	カサキ	カサキ	<i>Takifugu niphobites</i>	クサフグ	3	0.16	成魚	内臓除去	-	-	-	-	-	-	0.48	2.1	-

- 1: 生物は、当該調査水域またはその周辺で採取したものである。
- 2: 水生生物を複数採取できた場合は、これらを混合して試料とした。
- 3: 複数種の混合試料においては、最も多く採取できた優占種を、和名以下線で示した。
- 4: 生物試料は、全個体を測定することを原則とするが、消化器系に残留した未消化の餌料や底泥等は測定しないよう、内臓(胃、腸)の除去が可能な試料については、除去して測定した。
- 5: 成長段階の赤字記号は、鱗または耳石による年齢査定の結果を示す。
- 6: プランクトン(浮遊藻類)とは、湖沼水または海水を40µmのプランクトンネットで濾した残留物を指す。
- 7: 河床付着物(藻類を含む)とは、石に付着した藻類をブラシ等で掻き落とししたものであるが、無機態のシルト・粘土等の微細粒子が含まれることがある。
- 8: N.D.は、not detected(検出下限値未満)を示し、括弧内の数字は検出下限値を示す。
- 9: 放射性物質濃度の数値には計数誤差等が含まれているが、本報においては記載していない。